



11月 こあらぐみだより

No.2 R7. 11. 28 工藤 静

今月のねらいは「保育士や友達と一緒にリズム遊びやごっこ遊びをして、表現する楽しさを味わう」でした。
楽器に触れて演奏する楽しさを感じたり、友達と一緒にごっこ遊びをして遊んだりする様子をご覧ください。

楽器遊び

タンバリン



発表会の練習が始まり、他のクラスから楽器の音が聞こえてくるようになりました。すると、「何の音?」「やってみたい」と興味を示す子ども達。タンバリン、鈴、カスタネット、マラカスの4種類の楽器を用意し、楽器遊びをしました。最初に楽器の持ち方や演奏の仕方を教えて好きな楽器に触れて音を鳴らして楽しみました。楽器の種類によって音色が違うことにも気付いた様子でした。

鈴



鈴を持っている手を優しくトントン…と叩いたり、振ったり…様々な音の鳴らし方をして楽しんでいました。

カスタネット



指に紐を通して「こっち?」と上下を確認しながら手を叩いて音を鳴らす芽来くん。

マラカス



マラカスを持って揺らして音を鳴らす奏音くん。体も一緒に揺らしながら楽しんでいました。



音楽に合わせて演奏してみたよ♪

最後に好きな楽器を一つ選び、「おもちゃのチャチャチャ」「山の音楽家」の曲に合わせて演奏しました。歌を口ずさみながら演奏する子、リズムに合わせて音を鳴らす子と様々でしたが、楽器に触れて演奏する楽しさ、音を鳴らす面白さを感じたこあら組の子ども達でした。演奏が終わった後も「またやりたい」「もう一回したい」とリクエストがあり、これからも様々な楽器に触れて楽しみたいと思います。

ホールでは…



ソフト積み木で新幹線を作った奏音くん。近くで遊んでいたねむちゃんや雅ちゃんが「乗せてください」と話すと「いいよ〜」と答え、「秋田駅に出発!!」と新幹線の旅が始まりました。「終点で一す」「降りてください」「次どこに行く?」などと友達と一緒にやりとりをしながら楽しんでいました。



ステージの階段にマットを敷き、滑り台を作ると、滑って楽しむ子ども達。横になって転がったり、スーパーマンのようにうつぶせになって滑ったり、様々な姿勢で滑って楽しんでいました。次第に「(上から)引っ張って」と子ども達からリクエストがあり、保育士が引っ張ってあげると大喜び。「助けて〜」と上から助けてあげる遊びが始まり、助ける役と滑る役を友達と交代しながら楽しむ子ども達でした。